

報道関係各位
プレスリリース

2025 年 10 月 28 日
株式会社日本旅行
将来宇宙輸送システム株式会社

宇宙旅行サービスの商用化フェーズに向けた 業務提携契約を締結



株式会社日本旅行（本社：東京都、代表取締役社長 吉田圭吾、以下日本旅行）と将来宇宙輸送システム株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 畑田康二郎 以下 ISC）は、2024 年 9 月に締結した「誰もが行ける宇宙旅行事業の実現を目指した業務提携」に基づく共同検討を経て、宇宙旅行事業の商用化フェーズに向けた新たな業務提携契約を締結しました。

提携の目的

本連携は、両社がこれまでに進めてきた宇宙旅行事業構想をさらに進展させ、商用運用に向けた販売・運営・体験設計の体制を構築するとともに、宇宙旅行を「特別な体験」から「学び・地域・社会とつながる体験」へと拡張することを目的に、両社が保有する知見とネットワークを活かし、各種サービス設計・教育連携・地域観光振興を包括的に検討していくものです。

日本旅行は、宇宙旅行事業における総代理店としての立場から、顧客体験・商品開発・販売など旅行サービス要件を定義し、ISC は、輸送機開発の立場からの助言・監修を担い、共同で社会実装の枠組みを構築します。

宇宙旅行のビジョン

宇宙旅行を地上体験から軌道上滞在へと段階的に発展する長期的ビジョンとしてとらえ、次の3つのステップで定義します。

● SPACE Tour 1.0 : 地球上で体感する宇宙

地上にしながら宇宙を感じる体験。

(例) 宇宙食体験、教育プログラム、関連施設へのツアー

● SPACE Tour 2.0 : 地球上2地点間を高速で結ぶ次世代輸送モード

地球上の2地点間を60分以内で結ぶ“宇宙経由の地上移動”。

● SPACE Tour 3.0 : 軌道上での滞在等

地球を離れ、宇宙空間に滞在する体験。

主な取り組み内容

両者は以下の分野を中心に協議・推進を進めます。

(1) 宇宙旅行サービスの商品化

- ・日本旅行を総代理店とすることを前提とした商品の企画および申込受付の開始。
- ・教育や人財育成プログラムの開発 (SPACE Tour 1.0)

(2) 最高な宇宙旅行体験に向けた実証

- ・次世代型宇宙食と食体験のデザイン
- ・お客様の声を反映した機内UXのデザイン

(3) 展示会・イベント等での共同発信

- ・国内外の宇宙関連イベントにおけるPR活動
- ・一般向けの宇宙旅行体験の拡充

宇宙旅行サービスの申込受付開始

今回の新たな提携により、宇宙旅行サービスの構想段階から実証・商用化段階へと移行し、2026年度中にSPACE Tour 2.0 / 3.0の申込受付の開始を目指す体制を正式に構築します。申込受付に関する詳細は、改めて発表いたします。

本件に関する問い合わせ

●株式会社日本旅行 宇宙事業推進チーム

担当：保母・中島 Mail：galaxyproject@nta.co.jp

●将来宇宙輸送システム株式会社

担当：森實 Mail：masaru.morizane@innovative-space-carrier.co.jp

会社概要

■株式会社日本旅行

代表者：代表取締役社長 吉田圭吾

所在地：東京都中央区日本橋 1－19－1 日本橋ダイヤビルディング 12 階

1905 年創業の日本で最も歴史のある総合旅行会社です。長年、宇宙開発における渉外業務などに携わり、2020 年に宇宙事業推進チームを設置しました。旅行業の枠を超え、宇宙を資源とした地域活性化事業や各種イベントの企画・実施、教育事業や星空観光人材の育成など「人と宙の架け橋」になることを目指して様々な取り組みを行っています。

WEB：<https://www.nta.co.jp/galaxyproject/>

■将来宇宙輸送システム株式会社

代表者：代表取締役社長 畑田康二郎

所在地：東京都中央区日本橋 1－4－1

「毎日、人や貨物が届けられる世界。そんな当たり前を、宇宙でも。」というビジョンを掲げ、完全再使用型の単段式宇宙往還機（SSTO）を用いた高頻度宇宙輸送を 2040 年代に行うことを最終目標とし、2028 年までに再使用型の人工衛星打上げ用ロケットの開発に取り組んでいます。

WEB：<https://innovative-space-carrier.co.jp/>